

障がい者福祉だより

今月は障がい者に関するマークについてとバス運賃の割引についてご紹介します。

【障がい者に関するマークについて】

名 称	概 要 等
【盲人のための国際シンボルマーク】 	世界盲人会連合で1984年に制定された盲人のための世界共通マークです。視覚障がい者の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などに付けられています。 このマークを見かけた場合には、視覚障がい者の利用への配慮について、ご理解、ご協力をお願いいたします。
【耳マーク】 	聞こえが不自由なことを表す、国内で使用されているマークです。聴覚障がい者は見た目には分からないために、誤解されたり、不利益をこうむったり、社会生活上で不安が少なくありません。 このマークを提示された場合は、相手が「聞こえない」ことを理解し、コミュニケーションの方法への配慮についてご協力をお願いいたします。
【オストメイトマーク】 	人工肛門・人工膀胱を造設している人(オストメイト)のための設備があることを表しています。オストメイト対応トイレの入り口・案内誘導プレートに表示されています。 このマークを見かけた場合には、そのトイレがオストメイトに配慮されたトイレであることについて、ご理解・ご協力をお願いします。
【ハートプラスマーク】 	「身体内部に障がいがある人」を表しています。身体内部(心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱、直腸、小腸、肝臓、免疫機能)に障がいがある方は外見からは分かりにくいいため、様々な誤解を受けることがあります。 内部障がいの方の中には、電車などの優先席に座りたい、近辺での携帯電話使用を控えてほしい、障がい者専用駐車スペースに停めたい、といったことを希望していることがあります。 このマークを着用されている方を見かけた場合には、内部障がいへの配慮についてご理解、ご協力をお願いいたします。

【熊本バスなどの運賃の割引について】

バス事業者によって取扱いが異なる場合がありますのでご注意ください。

■ご利用条件及びご利用方法（等級に制限はありません。）

種 別	熊 本 県 内	県 外
身体障害者手帳	5割引	5割引
療育手帳	5割引	5割引
精神障害者保健福祉手帳	5割引	割引なし
ご利用方法	料金を支払う際に、写真貼り付け面を乗務員に提示します。 →乗務員の確認を受け、料金を支払います。 (注意) 写真がないものは適用できません。	

※介護人割引についてはそれぞれ条件がありますので詳しくはお問い合わせください。

※山都ふれあいバスのご利用についても割引がありますので、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 健康福祉課 72-1229

矢部高校応援町民会議が開催されました

8月18日に本年度第1回目の矢部高校応援町民会議が矢部高校会議室で開催されました。会議に先立ち、新しく委員になられた方へ委嘱状の交付が行われ、その後、昨年度の総括および矢部高校から近況の報告が行われました。また、今年度取り組むプロジェクトについて協議を行い、矢部高校への入学者増に向けて具体的に事業を実施していくことを確認しました。

山都町食農観光塾公開講座を開催しました

9月6日に清和文楽館ホールにおいて、山都町食農観光塾公開講座を開催しました。山都町食農観光塾は、わが町の財産でもある「食」「農」「観光」をキーワードに町の活性化や町への交流人口の増の仕組みづくりを学び、山都町のこれからを担う若手リーダーを育成していく場として昨年開講し、本年2年目を迎えます。

公開講座は、第1期塾生によるパネルディスカッションと当塾のコーディネーターでもあるアグリコネク（株）代表取締役社長熊本伊織氏による講演会の2部構成で行われ、参加者は、「山都愛」にあふれた塾生たちの熱い思いに、熱心に耳を傾けていました。

町では、9月23日まで第2期生の申込みを受け付けています。詳しくは、山の都創造課（72-1158）までお問い合わせください。



インターンシップ生が活動しています!!

8月17日から、県内の大学生6名が、インターンシップ生として役場本庁を拠点に活動しています。これは、昨年度から取り組んでいる「長期インターンシップ地域振興事業(地域シゴト留学)※」の一環で、今年度は、矢部高校応援プロジェクトにも絡んで、矢部高校生や中学生たちに向け、町内の企業やそこで

生き活きと働く先輩たちを紹介する冊子の作成などを計画しています。

9月下旬まで、町内各所を取材して回りますので、緑のポロシャツを着た学生たちを見かけられましたら、お気軽にお声かけください。

※「長期インターンシップ地域振興事業(地域シゴト留学)」とは・・・大学生が夏休み期間を利用して、地域に入り山都町の魅力発見や地域づくりに取り組む事業です。

